

令和3年度第1回小串警察署協議会会議録

開催日時	令和3年6月29日(火) 午後1時30分から午後3時までの間	
開催場所	下関市豊浦町大字小串191番地1 小串警察署1階 講堂	
出席者	委員	西村透、松尾優子、和田由華、山本正裕、森脇宏  計5人
	警察署	署長、次長、刑事生活安全課長、地域交通課長、警備課長、会計課長 警務係長、警務係員  計8人
議題	1 警察業務の推進状況 2 地域住民の要望に応える駐在所の活動について	
<p><b>1 会長挨拶</b></p> <p>会長の役目を賜り、協議会の活動が円滑に進むよう力を尽くす所存であるので、皆様の御指導、御協力をお願いする。</p> <p>また、協議会で得た情報などをそれぞれの地元に還元することが地域の安全安心につながると考えているので、各委員の方々にも御協力をお願いする。</p> <p>なお、井上署長をはじめ、小串警察署の皆様には、日頃から住民の安全安心のために尽力いただき、感謝している。</p> <p><b>2 署長挨拶</b> (省略)</p> <p><b>3 警察業務の推進状況(令和3年5月末現在)</b></p> <p>(1) 警察の現状等</p> <p>ア 警察改革 警察改革の柱の1つとして始まった警察署協議会の意義・役割について説明するとともに、警察改革の現状について説明した。</p> <p>イ 懲戒処分事案 県内で発生した懲戒処分事案について説明した。</p> <p>(2) 警務課・会計課関係業務</p> <p>ア 警察安全相談 警察安全相談の取扱状況について説明した。</p>		

- イ 広報活動  
広報活動推進状況について説明した。
- ウ 遺失物・拾得物  
遺失物、拾得物の取扱状況について説明した。

(3) 地域交通課関係業務

- ア 110番受理状況  
110番通報への対応状況について説明した。
- イ トータルリスポンスタイムの状況  
トータルリスポンスタイムの状況について説明した。
- ウ 交通事故発生状況  
交通事故の発生状況について説明した。
- エ 交通指導取締り状況  
交通指導取締りの推進状況について説明した。

(4) 刑事生活安全課関係業務

- ア 刑法犯認知・検挙件数、検挙人員  
犯罪情勢（刑法犯）と犯罪抑止・検挙状況について説明した。
- イ 特別法犯検挙件数、検挙人員  
犯罪情勢（特別法犯）と検挙状況について説明した。

(5) 警備課関係業務

- ア 災害認知状況  
気象警報発表に伴う署災害警備本部の設置状況及び被害の認知状況について説明した。
- イ 訓練・教養の実施  
災害に対する備えについて説明した。
- ウ 防災広報  
防災広報の取組状況について説明した。

**4 協議～地域住民の要望に応える駐在所の活動について～**

駐在所の体制及び具体的な活動事例について説明した。

**5 諮問事項に関する質疑応答**

(委員)

先日、多数の警察官が川棚地区で防犯目的の戸別訪問を行っている様子を見て、  
ああいった形で積極的に防犯活動をしているのだ。  
と感心した。

(次長)

この活動は、警察本部の指示もあり今年の2月から行っているもので、月に1度  
当署の全ての課から人員を集め、地区を決めて集中的に推進している。

(委員)

以前、認知症の高齢者が名義貸しの詐欺被害に遭いそうになったと聞いたことが  
あり、その方は詐欺の電話があった後、相手の電話番号が表示される電話機に交換

し、非通知の電話に出ないようにしてからは、不安に思うことが少なくなったとのことである。

今回、警察の方が戸別に訪問していると説明があったが、おそらく地域住民も安心感を持つと思うし、今までに無い活動とのことなので、とても良い取組だと感じた。

(次長)

そのような機能のある電話機で不審な電話を拒否することは効果的だと思うし、警察では、身に覚えの無い不審な内容の電話には対応しないよう広報している。

(委員)

自転車に乗って右側通行をする小中学校の生徒が目につくので、警察から学校への指導を希望しており、その一環として児童に交通ルールを浸透させるためにも、小中学校での交通安全教室の回数を増やしてはいかがか。

(次長)

定期的に行っている自転車の交通安全教室を通じて、交通ルールやマナーについて指導しているが、全員に指導が行き渡っていない現実があることから、指導する警察官がヒーローの衣装を着て子供の関心を引くなど、効果的な活動を目指して検討を重ねているところである。

(署長)

そうした児童が目につくようであれば、警察から学校に交通指導をお願いすることもできるので、連絡していただきたい。

子供が事故に遭ってからでは遅いので、遠慮せずに言ってもらいたい。

(委員)

学校関係者に、警察署に対する意見要望を確認したが、通学の際の警戒や交通指導を引き続きお願いしたいとのことであった。

(委員)

先ほど、似顔絵が描かれた駐在所だよりを拝見したが、黒井駐在所は似顔絵が特徴的で、黒井公民館にも親しみが持てる大きな似顔絵が貼ってある。

地元警察官の顔を知ること、いざというとき頼りになる身近な存在として感じられると思うので、大変良い試みだと思う。

ところで、広報紙についての要望であるが、黒井地区は高齢者が非常に多く、字が小さいと読みづらく感じるので、タイムリーな情報に的を絞り、大きな文字で簡潔に書くなど、情報量ではなくインパクトを重視する方が高齢者にも伝わり易くなるのではないかと思う。

あと、地区の会合において、防犯や交通事故防止に関する指導が好評だったという話をよく聞くので、現在はコロナウイルスの影響で難しいと思うが、情勢を見極めつつ各種会合を活用して指導していただきたい。

(次長)

広報紙に関する意見については、検討の上、改善に努めたい。

(委員)

角島は、毎年、観光シーズンに観光客の車で渋滞が酷くなるが、今年のゴールデンウィークには、角島大橋の本土側の横断歩道付近に警備員が配置されており、昨年よりは車の流れがスムーズだと感じた。

仕事帰りに渋滞していると、角島大橋上で事故が起きた場合に警察の方が来てくれるのだろうかと不安に思うこともあるが、島内の連絡所に警察官は常駐しているのか。

**(地域交通課長)**

ゴールデンウィークや夏休み期間など、多くの観光客が角島に来る時期については、角島連絡所に警察官が待機しており、夜の渋滞が無くなるまでは待機する予定としているので、安心してほしい。

**(署長)**

今年のゴールデンウィークに角島周辺の渋滞状況を確認したので、大変な状況になることは認識している。

今年も7月22日から8月15日までの間、警察官を角島連絡所に配置するので安心してもらいたい。

**(委員)**

先に出た児童による自転車の右側通行についてであるが、子供から聞くところによると、地域住民の方が直接学校に連絡し、それを受けた先生方が生徒を指導することが多いようであり、警察を通して学校に注意するというよりも、地域で対処すべき問題ではないかと考える。

**(次長)**

子供や学校に直接注意しづらいのであれば、警察から学校に状況を伝えるので、遠慮せずに連絡していただきたい。

**(署長)**

警察から伝えた方が効果的な場合もあると思うので、自転車のマナー違反等が目に残るようであれば、警察に連絡していただきたい。

基本的には、警察が児童に厳しく指導することはないので、安心してほしい。

**(委員)**

児童や学校が地域住民に直接注意されたからと言って、それほど嫌みに受け取ることは無いと思うので、警察を通さずに注意しても良いと思う。

警察の方から言ってもらおうとトラブルに発展しないで済むかもしれないが、ケースバイケースで対応したら良いと考える。

## **6 配布資料**

- 業務推進状況【令和3年5月末現在】
- 駐在所の体制及び活動状況

## **7 次回開催予定**

令和3年度第2回小串警察署協議会は、9月28日に開催予定とする。